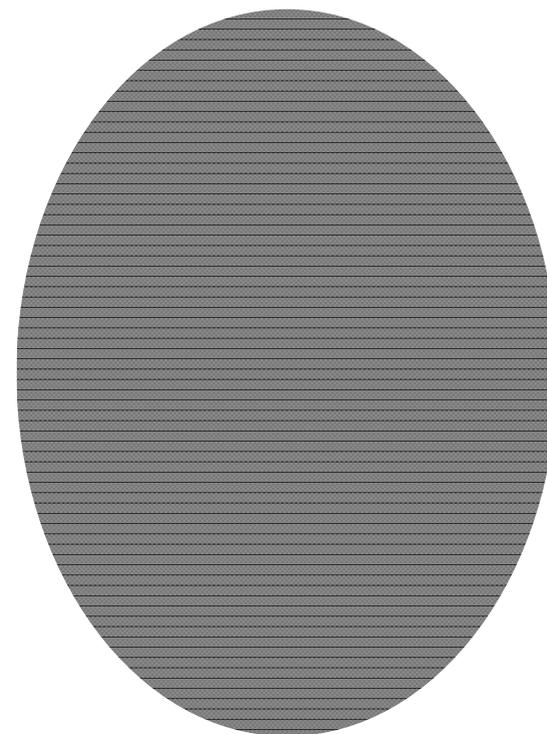


# ケーブルテレビを 活用した防災対策

---

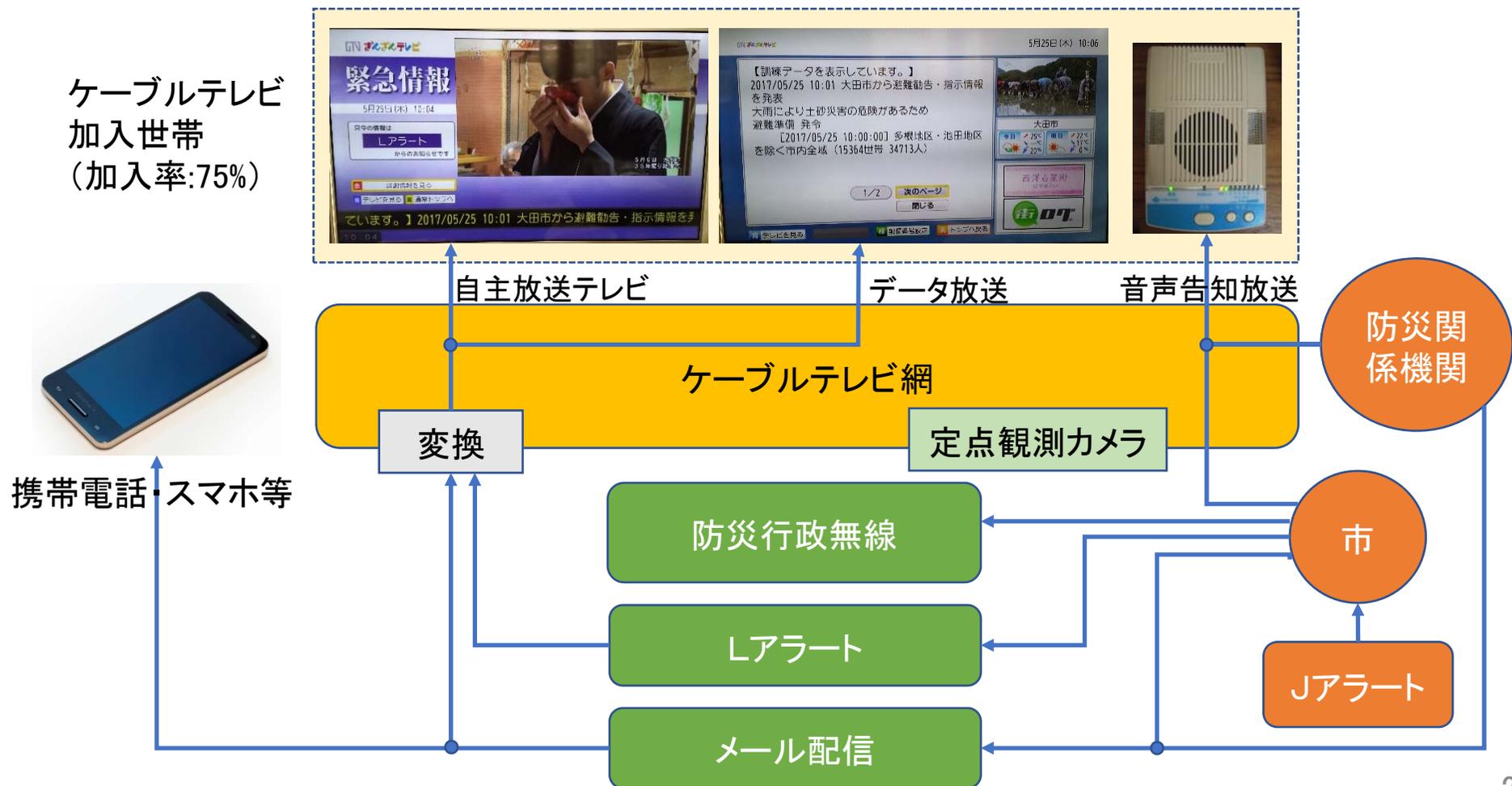
平成29年11月2日

大田市情報化推進アドバイザー  
福田 卓夫



# 概要とシステム構成図

- 地域防災計画で、石見銀山テレビ放送(株)を指定地方公共機関とし、警報及び避難指示等の伝達手段としてケーブルテレビを活用することを規定している。
- 市民への情報伝達は、防災行政無線の補完として、市民が日常利用している複数の通信手段を利用している。特に、市民に親しまれている音声告知放送と、高齢者等誰でも利用できるテレビ放送の活用を進めている。
- 迅速に情報提供できるよう、情報を持つ機関が直接市民に発信できるシステムを構築している。



# 経過

平成20年  
～21年

## ケーブルテレビ整備

- HFCで市内全域整備、運営は三セク
- 家庭への防災情報告知システムを一元化

平成25年  
～26年

## 防災行政無線デジタル化整備

- 屋外子局123、戸別受信機33(現状)
- ケーブルテレビの音声告知放送への加入促進

平成28年

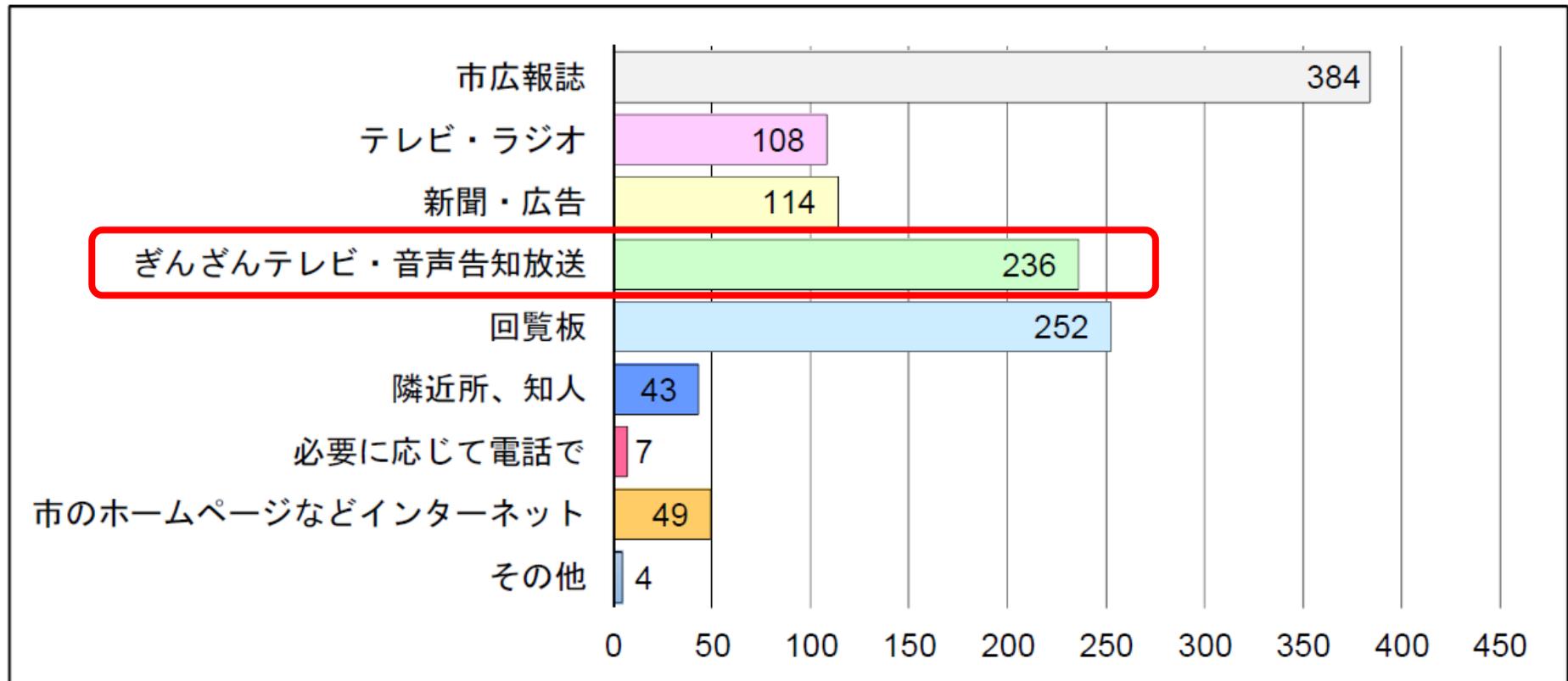
## ケーブルテレビのデータ放送システム更新

- 市が発信する情報の取り込みを自動化
- 監視カメラ画像等情報内容充実

# 市民が求める情報化（市民アンケートから）

## ● 必要な行政情報の取得方法

問 必要な行政情報は、どこから取得していますか。該当する項目を2つまで選んでください。

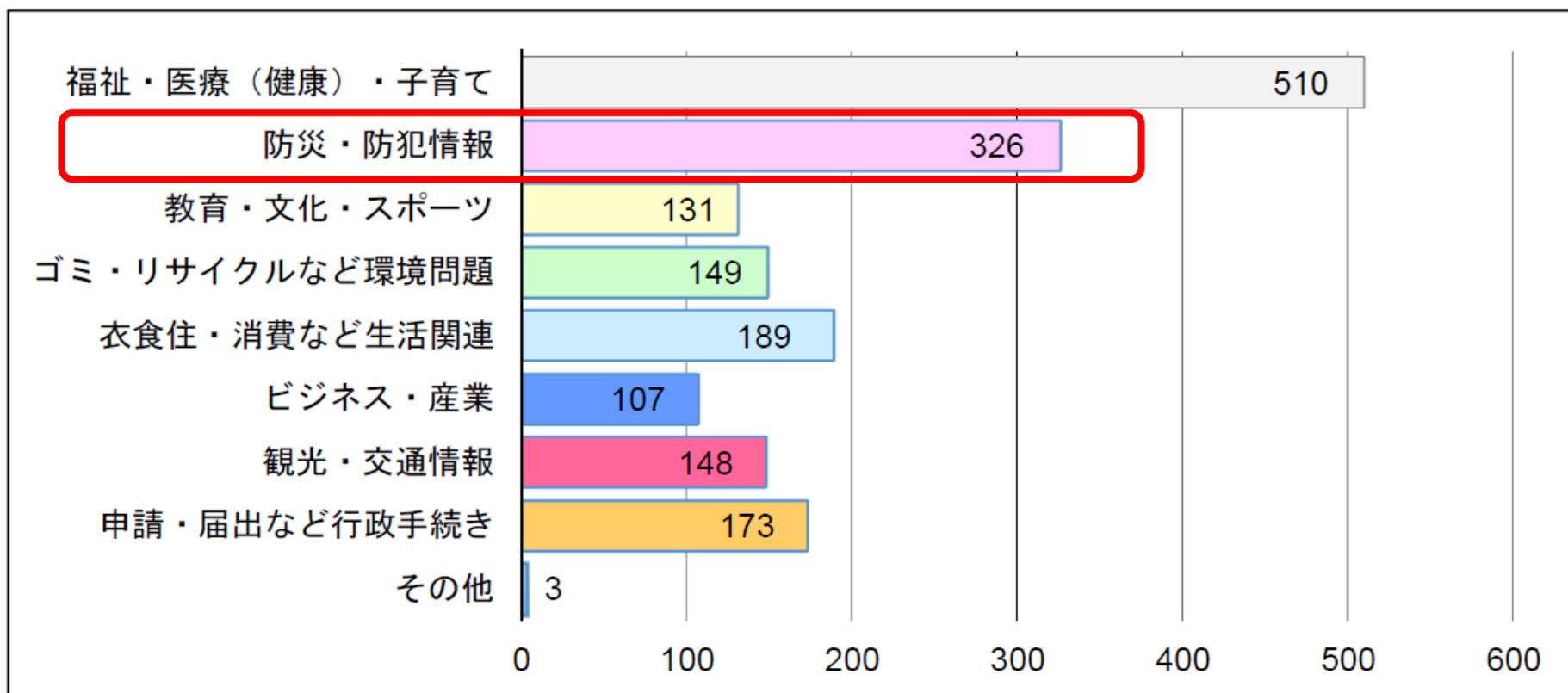


★市民アンケートは平成28年10月実施

# 市民が求める情報化（市民アンケートから）

## ● 大田市の施策を進めるうえでの情報化

問 本市の施策を進めるうえで、主にどの分野での情報化を推進すべきと思いますか。該当する項目を3つまで選んでください。

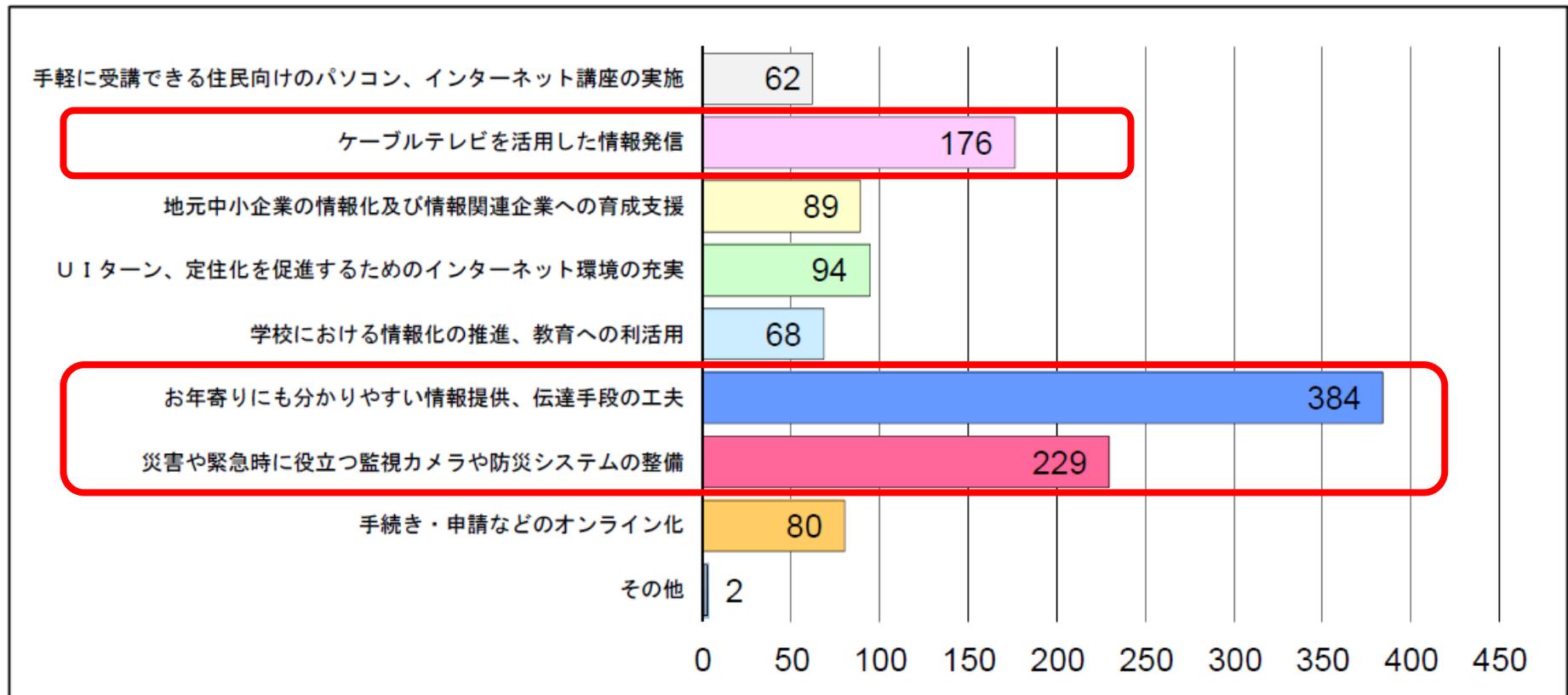


★市民アンケートは平成28年10月実施

# 市民が求める情報化（市民アンケートから）

## ● 大田市の情報化推進

問 本市の情報化推進にあたり、行政はどのようなことに重点を置くべきだと思いますか。該当する項目を2つまで選んでください。



★市民アンケートは平成28年10月実施

# 音声告知放送システム

【専用放送卓3台】



局内放送卓  
【放送時間予約可能】



市役所内放送卓  
【即時放送】



消防本部内放送卓  
【即時放送】

権限を持つ発信者  
(公民館・学校・自治会長等)



一般電話  
スマホを利用

【即時放送】

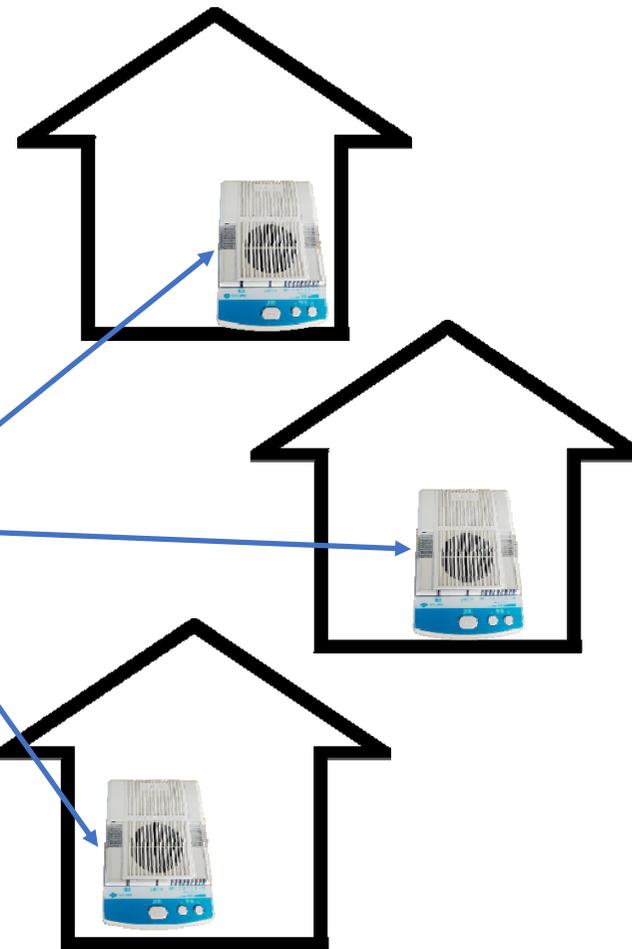
ケーブルテレビ  
HE

マルチチャンネル制御

F M 変調

多重化

ケーブルテレビ網



放送種別:【緊急放送】【一般放送】

放送範囲:【全域放送】【地区別放送】 設定可能

【緊急放送】強制的に最大音量、赤ランプ点灯

# 音声告知放送端末と放送権限



現行機:AFM-400 シンクレイヤ製

緊急放送時:赤ランプ点滅

一般放送時:黄ランプ点灯

音量調整:消音~8段階

通常時はコンセントに接続  
停電時は単三乾電池4本で約3時間聴取可能

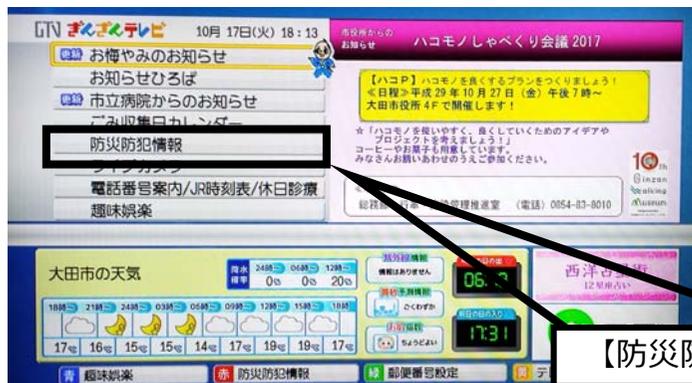
## ■全域放送権限を持つ機関8

- ・市役所 ・消防本部 ・警察署 ・県立高2校
- ・JR大田市駅 ・石見交通バス ・CATV

## ■地区別放送権限を持つ機関等594(2017年4月時点)

- ・市役所関連(公民館・まちづくりセンター等)54 ・消防署2
- ・駐在所25 ・JA24 ・小中学校29 ・自治会460

# データ放送での防災防犯情報表示①



- コミュニティチャンネル視聴中dボタン押下でデータ放送表示
- 防災防犯情報のメニューを選択し奥画面詳細へ
- 指定ドメインからの発報メールを自動掲載→『大田市メール』
- Lアラートと接続し大田市関連の情報を自動収集
- 入力・編集などの作業は行なっていない

【防災防犯情報】押下

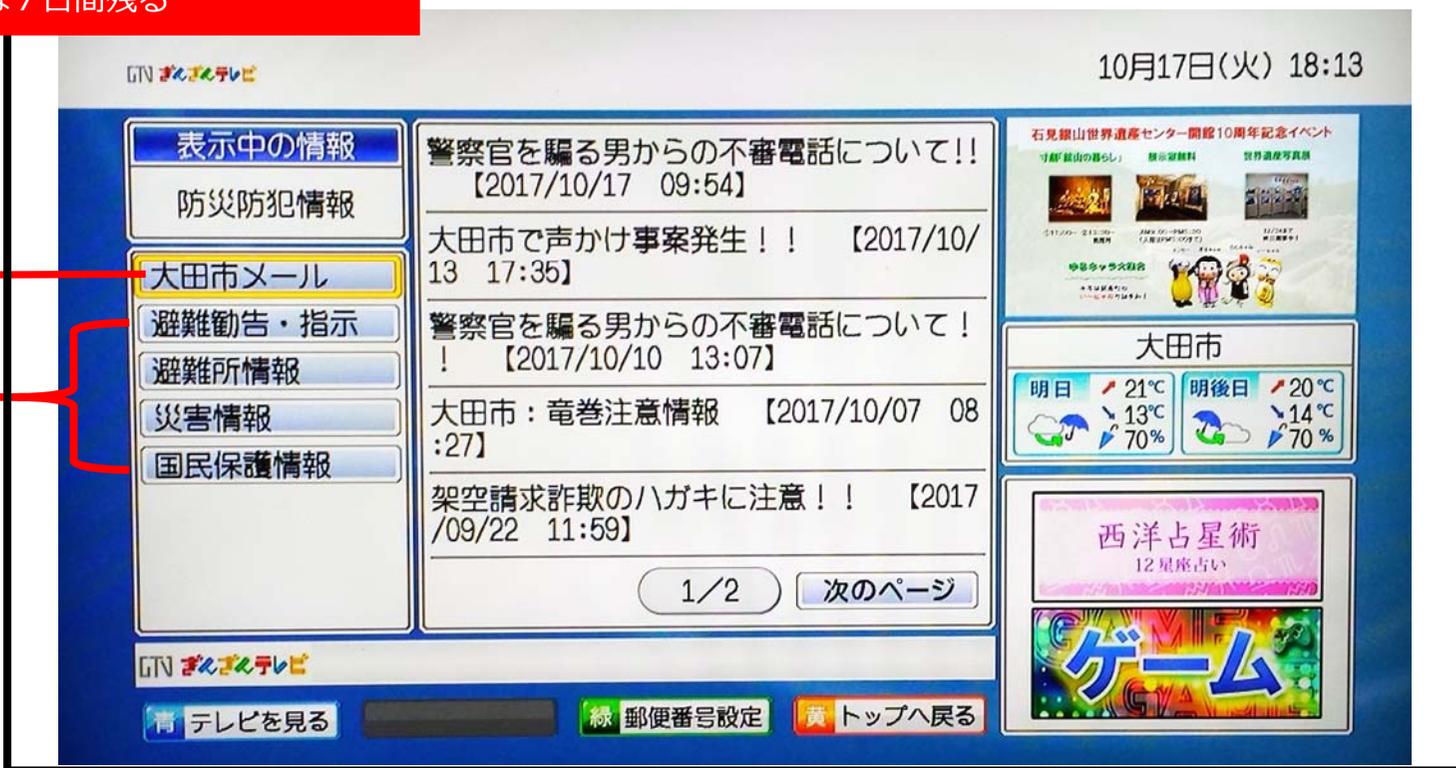
データ放送TOP

各メニュー毎に60記事表示可能  
履歴は7日間残る

データ放送奥画面

市・警察・消防等、指定機関からのメールを自動連携

Lアラートと接続

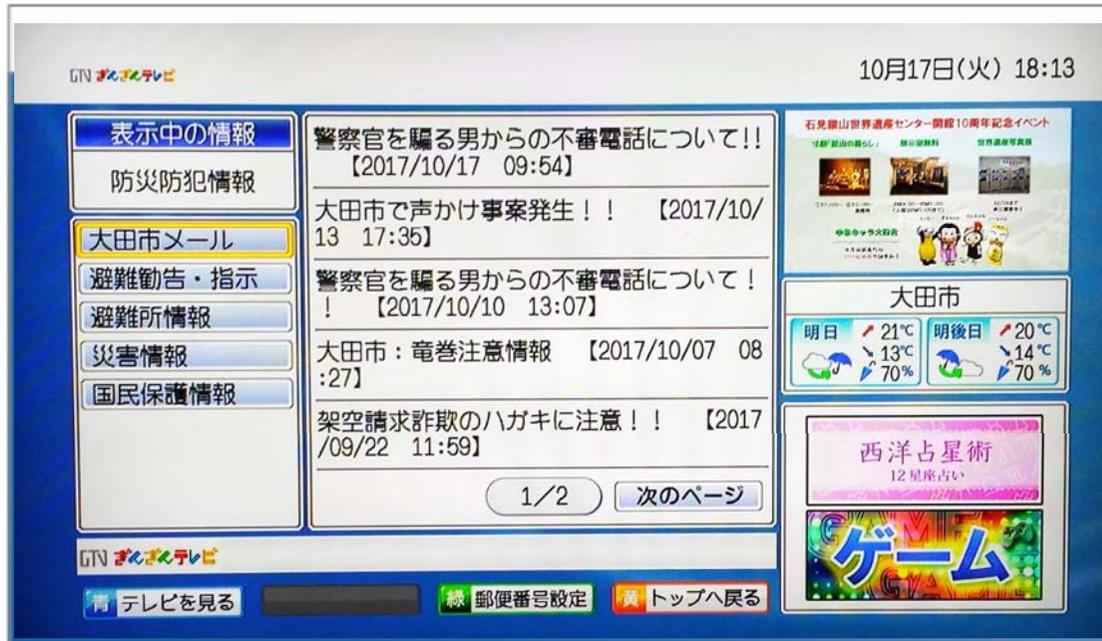




# データ放送での防災防犯情報表示③

## 緊急情報画面の自動立ち上げ

- Lアラート「避難勧告・指示」
- Lアラート「国民保護情報」=Jアラート



【緊急情報】



## 「Lアラート」提供情報

- 「避難勧告・指示」「避難所情報」「災害情報」「国民保護情報」

## 「Lアラート」の緊急情報への反映

- 「避難勧告・指示」と「国民保護情報」が更新された時、緊急情報(※1)へ反映します。  
(※1)上右図①緊急情報画面の自動起動、データ放送TOPにて赤ティッカーでの反映を行います。

# スマホアプリ

データ放送の情報をスマホ・タブレットで見ることができる。



# 今後の課題

音声告知放送の全世帯加入

防災監視カメラの増設

防災のためのセンサーネットワーク整備

市民からの通報システム構築

避難所へのWi-Fi整備